

平成14年5月度 大丸営業報告

1. 5月度営業概況

- ・ 食品、婦人洋品、子供服は好調に推移したものの、中旬の天候不順などにより主力商品の婦人服、紳士服、婦人靴が振るわず、須磨店・芦屋店を加えた直営9店舗の売上高は、対前年3.6%増、既存7店舗では、同 2.1%となった。
- ・ 特に紳士服では、カジュアルは健闘したものの、スーツを中心に洋品などビジネス関連アイテムが大苦戦した。
- ・ 食品は、デパ地下ブームが続く洋菓子や生鮮食品に動きがみられ、前年増となった。
- ・ 神戸店は、婦人服・雑貨、子供服を中心に売上を伸ばし前年増となった。
- ・ 京都店は、婦人服や食品が引き続き好調を維持し、2ヶ月連続で前年増となった。
- ・ 東京店は、食品と婦人服の改装(4月18日オープン)が月度を通して寄与し、6ヶ月振りに前年増となった。
- ・ 心齋橋店は、前年の大口別注などの反動により、対前年大幅な減となった。(大口別注などの特殊要因を除いた対前年売上増減率は 3.1%)

2. 5月度店舗別売上高対前年増減率(%)

店舗・地区	店舗売上			合計売上高	入店客数	営業日数 増減
	現金	掛	計			
心齋橋店	6.5	19.5	10.9	10.8	6.2	±0日
梅田店	3.6	3.9	3.6	3.6	1.8	±0日
大阪地区計			7.8	7.8		
東京店	5.1	15.3	2.5	2.5	4.9	±0日
京都店	1.9	5.9	0.2	0.2	1.6	±0日
山科店	2.8	1.8	2.8	2.8		±0日
京都地区計	2.0	5.8	0.4	0.4		
神戸店	3.1	5.4	3.5	3.5	1.5	±0日
新長田店	6.5	38.1	6.0	6.0		±0日
須磨店	--	--	--	--		±0日
芦屋店	--	--	--	--		±0日
神戸地区計	28.0	15.5	26.1	26.1		
全社合計	6.3	7.7	3.6	3.6		
既存7店舗計	0.3	9.8	2.1	2.1	0.0	

土・日・祝日は前年と同日数

入店客数の計は既存5店舗計

3. 上期累計（3月～5月）店舗別売上高対前年増減率（％）

店舗・地区	店舗売上			合計売上高	入店客数	営業日数 増減
	現金	掛	計			
心斎橋店	5.3	6.6	5.7	5.6	6.3	±0日
梅田店	2.1	3.9	2.2	2.2	1.5	±0日
大阪地区計			4.2	4.1		
東京店	1.7	17.5	0.8	0.7	0.9	±0日
京都店	1.3	4.2	1.8	1.8	1.1	1日
山科店	4.4	8.7	4.5	4.5		±0日
京都地区計	0.8	4.1	1.4	1.4		
神戸店	5.4	0.7	4.6	4.6	4.5	±0日
新長田店	4.3	15.9	4.0	4.0		±0日
須磨店	--	--	--	--		±0日
芦屋店	--	--	--	--		±0日
神戸地区計	29.3	10.0	26.1	26.1		
全社合計	6.2	3.1	4.4	4.5		
既存7店舗計	0.2	5.2	1.1	1.1	0.6	

土・日・祝日は前年と同日数

入店客数の計は既存5店舗計

4. 5月度商品群別全社売上対前年増減率（％）

商品群	5月度		上期累計（3月～5月）	
	9店計	既存7店計	9店計	既存7店計
紳士服・洋品	13.3	15.1	6.4	8.2
婦人服・洋品	6.4	1.2	7.2	2.3
子供服・洋品	8.2	2.4	6.3	0.8
その他の衣料品	9.8	9.8	2.6	2.6
衣料品計	1.9	2.3	4.0	0.1
身の回り品	6.4	9.2	3.5	6.3
家具	8.5	8.5	8.7	8.7
家電	17.8	17.8	16.3	16.3
その他の家庭用品	2.7	2.6	1.2	3.5
家庭用品計	0.1	3.2	3.3	6.2
食料品	20.3	3.0	19.9	2.2
食堂・喫茶	4.3	0.1	3.3	1.1
雑貨	4.1	2.3	1.9	0.1
サービス	11.4	7.7	12.0	8.7
その他	15.8	19.6	11.0	13.0
合計	3.6	2.1	4.5	1.1

お問い合わせ先

株式会社大丸 本社広報室

TEL (06) 6281-9002

FAX (06) 6245 - 1343

以上